

令和5年度 事業計画

I 基本方針

急速に少子高齢化が進み、かつてない長寿社会、「人生100年時代」を迎えています。

これからも働く意欲のある高齢者が長年培ってきた知識や経験を生かし、年齢にかかわらず活躍し続けることができる「生涯現役社会」を実現することは、高齢者自身の健康づくりや生きがいにもつながることから、ますます重要になってきています。その選択肢の一つとしてのシルバー人材センターの役割は一層大きくなっていくものと思われまます。

高年齢者の多様な就業ニーズを踏まえた就業機会を確保していくためには、センターの組織強化を図らなければなりません。70歳までの就業確保が企業の努力義務となったこと等の影響で、会員の確保が難しくなっていますが、市報やチラシ等による入会の啓発に加え、退会会員の抑制や多様な就業機会の確保など引き続き会員拡大に取り組んでまいります。

また、安全就業のため、「安全はすべてに優先する」を合言葉に、事故ゼロを目指して、安全パトロールなど安全対策を強化し、安全や健康についての意識の高揚を図り、事故の未然防止に努めていきます。

シルバーの基本理念である「自主・自立・共働・共助」の下、地域社会に貢献するシルバー人材センターを目指して努力してまいります。

【重点項目】

- 1 会員拡大と会員資質の向上・育成
- 2 就業機会の確保・拡大
- 3 安全・適正就業の推進

会員の拡大、就業機会の確保、派遣事業の拡大

会員数	440名
就業延人数	33,800人

契約金額(請負)	218,000千円
契約金額(派遣)	28,500千円
計	246,500千円

(シルバー事業推進第3次中期計画に掲げた数値目標)

II 事業計画

1. 会員の拡大

(1) 新入会員の入会促進

ホームページや市報、会員さんの勧誘等で入会を促進するとともに、年度末には、新聞に会員募集の折込チラシを入れます。

女性会員を増やすため、女性にふさわしい軽・短作業を開拓し、会員を増やしていきます。

(2) 入会説明会の充実

毎月第2第4水曜日に入会説明会を開催していますが、必要に応じて、臨時の説明会も行っています。

(3) 各種イベントへの参加

竹田市と豊後大野市で「ふるさとまつり」等に参加して、市民への広報や会員募集を行います。

2. 就業機会の拡大

(1) 就業開拓

市内事業所へ出向き、新たな就業機会を開拓します。

情報収集活動の周知徹底を図ります。

会員の口コミ活動を推進し、広報活動を工夫します。

(2) 独自事業の開拓

採算性のある独自事業の開拓を検討します。

3. 安全就業の推進

(1) 安全管理体制

安全委員会が中心となって、安全就業の推進及び事故防止対策に努めます。

安全就業に対する意識の高揚と安全対策の徹底を図るため、講習会を実施し、安全就業への取り組みを強化します。

(2) 事故防止

就業現場への安全パトロールを実施します。

事故が発生した場合、その原因究明に努め、対策を検討し、事故防止対策に努めてまいります。

また、就業中の熱中症を防ぐため、適度な休息、水分補給の励行を呼び掛けていきます。

(3) 健康管理

自分自身で健康を管理することが基本であり、日常における意識の啓発に努めます。

4. 適正就業の推進

(1) 就業機会の公平化

本人の希望を重視し、会員の能力や体調・特性等を加味し、適材適所に配置します。

未就業会員を優先したローテーション就業の徹底に努め、会員及び発注者の理解を求め、就業機会の公平化と就業率の向上を図ります。

(2) 就業形態の適正化

適正な請負・委任・派遣による就業を進めていきます。

請負契約の基本である発注者からの指揮命令を受けない就業、従業員と混在しない就業、業務遂行に必要な器材を準備しての就業等、就業実態の把握に努めます。

5. 財政基盤の確立

(1) 自主財源の確保

国や市の補助金の増額が見込めない状況下で、自主財源確保のために、就業機会を拡大し契約金額の増額に努めます。

(2) 経常費用の節減

事務的経費や管理経費の削減に努めてまいります。

6. 組織の充実

(1) 理事会・委員会

センター運営の要である理事会を中心に、役員で構成される総務・安全・広報の三つの委員会で、会員の就業実績や安全適正就業等についての検証、広報誌による会員への情報提供などの活動を充実していきます。

(2) 職群班

発注者の利便性と受注後の迅速な対応を推進するとともに、顧客満足度の高い仕事を通じた再受注の推進に努めてまいります。

(3) 会員の福利厚生

グラウンドゴルフ大会及び会員研修会を充実させ、活性化を図ります。

(4) 事務局体制

職員のスキルアップを図るため、各種研修会等に積極的に参加します。

7. 普及・啓発活動の推進

会員への広報及び情報提供として、シルバーだより、事務局だよりを発行します。また、会員の意識啓発を図るため、会員の研修を実施し、会員のモラルや接遇の向上を図ります。